

事業所名

放課後等デイサービスくらLabo

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

12月

28日

法人（事業所）理念	身体的・心理的・社会的なウェルビーイングを					
支援方針	利用をしている本人、ご家族、学校、地域にとって貢献できるように本人の状態や特性に応じた効果的で適切な支援に取り組みます。また、本人、ご家族の今現在の気持ちに寄り添う支援を行うとともに、将来を見据え必要な支援を本人、ご家族と相談をしながら適切に取り組みます。					
営業時間	9時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	生活の学習の機会を提供し、状態像に応じた支援を行っています。具体的には買い物の仕方、時計の読み方、調理器具の名前と使い方等を視覚的・聴覚的に伝えると同時に体験していただいています。				
	運動・感覚	運動や制作の機会を提供し、運動・感覚に関する支援を行っています。屋外では近隣の公園や体育館などを利用し、運動することもあります。手先を使う制作の機会を通して、微細な作業ができるような支援にも取り組んでいます。				
	認知・行動	具体的な行動の提案やそれに基づく実践を通して、認知面・行動面の改善・向上に取り組んでいます。また、SSTや生活の学習を通して認知面・行動面に関しての支援を行っています。上手くいかないことがあった際には振り返りを行っています。本人やご家族から相談の希望があった際には個別で相談に応じ、認知の修正等にも取り組んでいます。				
	言語 コミュニケーション	エンカウンターグループやカードゲームなどを通して言語的・非言語的コミュニケーションをとる機会を提供しています。また、集団で行う活動を通して、子ども達同士の交流が生じるように意識的に支援をさせていただいています。				
	人間関係 社会性	SST等の社会性向上のための支援をプログラムとして提供しています。また、日々の活動の中で声掛けの仕方を言葉や視覚的な手がかりとして伝えたり、上手く行かなかった際等に一緒に振り返りを行うことで社会性の向上に貢献できるよう努めています。				
家族支援	随時、ご家族からのご相談に対応させていただいています。お申込みがあった際には時間と場所を決めて相談対応を行っています。			移行支援	近隣の高齢者施設とともに行事を行う等、地域との交流を図っています。また、地元のお祭り等、地域の行事と触れ合う機会があります。	
地域支援・地域連携	必要に応じて学校や市役所等と連携をし、役割分担や一貫した支援等、状態に応じた支援を行っています。また、職員が成人の障害者施設にてSSTを実施する等、地域との連携を図っています。			職員の質の向上	内部研修を行うとともに外部研修の機会を提供しています。また、日々の支援において振り返りを行い、支援の質の向上に取り組んでいます。	
主な行事等	お正月遊び、節分、ひな祭り、バーベキュー、クリスマス会等があります。					